

今年度の振り返りと今後の取り組み内容について話し合いました！

開催内容

※第1層：大崎市全域 第2層：地域自治組織単位

岩出山地域づくり委員会地域支援コーディネーターより「つながり作りから、さらに進化へ」をテーマに事例発表をいただきました。

また、事務局より第2層圏域ニーズから見えてきたことと次年度の取り組む方向性について説明し、意見交換を行いました。

事例発表

岩出山地域づくり委員会では「対話」と「話し合い」を中心に、多種多様な事業について取り組み、自然と企業とのマッチングもしながら取り組んできた。第2層意見交換会では企業と「情報を共有すること」「対話すること」で視野が広がった。特に、地域住民が求めるニーズに答えるには、企業の情報を得ることで、効果的に課題解決が進めやすい、ということがイメージすることができた。

次年度の取り組みについて意見交換

- ・個人での解決が難しい生活課題は、第一層協議体の場や民間企業、団体と連携し、力を借りながら協議して新しい地域づくりを展開していくことが必要である。
- ・どのようなニーズがあるかを把握するために、生活課題を把握するためのチェックリストの作成は有効である。
- ・同じ地域内でもまだまだ取り組みに差がある。話し合いを核とした取り組みを進め、第一層と第二層が連携し、まちづくり協議会や地域づくり委員会等の関係団体と話し合いを進めていかなければならない。